

日 曜 議 会

日 時 平成20年11月30日(日) 午前10時 ～ 午後6時59分
 内 容 一般質問(質問内容は下表のとおりです。なお、進行の具合により発言時間が異なることもございますので、あらかじめご了承ください。)
 問 合 先 議会事務局(電話 042-387-9947)

発言時間	氏名	発言の表題
10:00 ～10:19	宮崎晴光	1 新ごみ処理施設は炭素化技術を使い小金井市域内に (1) 二枚橋跡地取得は他市との関係で可能なのか (2) 他市から断られた場合の選択肢は (3) 小金井市域の土地だけを使って処理施設を作るには (4) 小金井市域内で出来、無公害な炭素化処理施設を提案する
10:20 ～10:39	露口哲治	1 中央線三鷹ー立川間の連続立体交差事業と駅前まちづくりについて問う (1) 中央線の高架化事業の過去の経緯について (2) 中央線の高架化事業実現は駅前整備がカギであった (3) 武蔵小金井駅南口再開発第一地区の遅れによる影響と今後の進捗について (4) 武蔵小金井駅南口再開発第二地区の事業化に向けて、市の考えを問う(庁舎問題・地権者の生活・市・施行者など)
10:40 ～10:59	高木真人	1 市民交流センター命名権の導入を再度問う (1) 市民交流センターの竣工時期はいつか (2) 大物アーティストの招聘はできるのか (3) 新武蔵小金井駅下りホームからの視界は (4) 命名権導入に向けて今後の方針は 2 東小金井駅名の変更について再度問う (1) 近隣市などとの協力は進んでいるのか (2) 地元の関係団体などと協議したことはあるのか (3) 平成22年3月ダイヤ改正に向けてJR東日本と積極的な協議を
11:00 ～11:19	伊藤隆文	1 住宅に火災警報器設置の義務化と消防団員の確保について (1) 火災の発生件数と死者や被害状況について (2) 火災等による高齢者・障害者や鍵っ子の被災防止対策は (3) 住宅に火災警報器の設置義務化でその対策は (4) 消防団員の確保について
11:20 ～11:39	五十嵐京子	1 駅前市役所のメリットを生かすために (1) 現在の市の方針 (2) 市民が望む駅前の施設は (3) 市民要望と市役所建設を同時に実現する可能性とメリットは
11:40	鈴木洋子	1 安心して子どもを産み、育てられる小金井市に

～11:59		<p>(1) 医療費無料化の拡充について</p> <p>(2) 妊産婦健診無料化14回の取組を問う</p>
13:00 ～13:19	青木ひかる	<p>1 新ごみ処理施設は、二枚橋で「燃やさない」処理を</p> <p>(1) 新ごみ処理施設には、生ごみを分別収集した上で、それ以外について炭素化の分解による「燃やさない」処理を導入すべき</p>
13:20 ～13:39	森戸洋子	<p>1 駅前市役所建設のムダづかいの連鎖を断ち切り、市民生活最優先を柱にした財政運営を</p> <p>(1) 駅前市役所建設は、ムダづかいの連鎖の始まり。計画を撤回しないか</p> <p>(2) ジャノメ工場跡地に市役所を建設すれば、期限を区切ってリース庁舎を解消できる</p> <p>(3) 市民生活を最優先にした財政運営を</p>
13:40 ～13:59	関根優司	<p>1 市内業者のくらしと営業を守る取組を求める</p> <p>(1) クリーニング業、運送業など市内業者の実態調査を行い、他の自治体で実施している支援策を講ずること</p> <p>(2) 国の緊急融資制度を周知すること。小金井市小口融資資金制度の利子を市が全額助成し、無利子にすること。市税の完納が対象要件であるが、要件を緩和するとともに、償還期間を延長し、利用しやすいようにすること</p> <p>(3) 商工会の協力を得て、プレミアム付商品券（さくらカード）を復活すること</p>
14:00 ～14:19	水上洋志	<p>1 金融危機と原油・諸物価高騰の中、市民生活への支援対策を求める</p> <p>(1) 生活困窮世帯への生活支援を</p> <p>(2) 金融危機に伴うリストラ・合理化で離職せざるを得なくなった市民への相談窓口の設置や緊急雇用対策などの実施を求める</p> <p>(3) 介護施設や障害者施設などへのガソリン代や食材料費などへの助成を求める</p>
14:20 ～14:39	板倉真也	<p>1 原油・諸物価高騰から生活と営業を守るために</p> <p>(1) 学校給食の食料品の高騰に伴う給食費の値上げは行わず、地産地消を推奨し、食材費の助成を実施すること</p> <p>(2) 市の発注事業は、建築資材の高騰に対して、東京都の単品スライド条項に基づき、請負代金の見直しができるように、早急に適用ルールを定めること</p> <p>(3) 工事や業務委託等の契約は、原材料費などの上昇に対応した積算基礎を用いること</p>
14:40 ～14:59	宮下誠	<p>1 武蔵小金井駅南口再開発について</p> <p>(1) まちづくりの方向性をどのように考えているか</p> <p>(2) 新しい庁舎はどうあるべきか</p>
15:20	野見山修吉	<p>1 リース庁舎を脱却するために</p>

～15:39		<p>(1) 再更新の交渉の状況は。賃借料及び高すぎる共益費はどうなったのか</p> <p>(2) リース庁舎を解消するために、ジャノメ跡地に自前庁舎建設計画を立て、賃借期間を短くすべき</p> <p>(3) 市長は庁舎建設場所を市民が決めようとする民主主義を生かすべきである</p>
15:40 ～15:59	遠藤百合子	<p>1 出産後間もなくの家庭、特に出産女性にとっての一助となる「こんにちは赤ちゃん事業」を今までの新生児訪問制度を視野に入れつつ、取り組んでいかないか</p> <p>2 更なる「マイ箸」・「マイバック」持参意識を高揚すべく、まず、私たち小金井市役所職員・議員から携帯実践を広げてみないか</p>
16:00 ～16:19	村山秀貴	<p>1 子どもを犯罪から守るインターネット環境を</p> <p>(1) 学校・家庭におけるパソコン教育について</p> <p>(2) 市内業者や近隣市との連携について</p>
16:20 ～16:39	紀由紀子	<p>1 家族介護者への支援をどう拡充するか</p> <p>(1) 相談窓口について</p> <p>(2) 生活援助の実態はどうか</p> <p>(3) 生活援助の拡充を実施しないか</p> <p>(4) 男性介護者のための介護教室を行わないか</p> <p>(5) 家族介護者の交流会の拡充について</p>
16:40 ～16:59	漢人明子	<p>1 地球温暖化対策実行計画（市役所版）の削減目標達成のために</p> <p>(1) 2010年開設予定の（仮称）市民交流センターのCO₂排出予測量1,200tは、計画の目標である2010年の市施設全体の排出量4,597tの4分の1に相当する膨大な量である。大幅カットに向けた施設の見直しを求める</p> <p>(2) 小中学校施設からのCO₂排出量は市施設全体排出量の4分の1を占めている。環境教育としても位置づけた積極的な取組を求める</p>
17:20 ～17:39	和田茂雄	<p>1 幼児期の障害児保育について</p> <p>(1) 現状と課題は何か</p> <p>(2) 特別支援教育の中でどのように位置づけられているか</p> <p>(3) 幼稚園へ支援の手を差し伸べるべきである</p>
17:40 ～17:59	渡辺大三	<p>1 新ごみ処理施設問題について問う</p> <p>(1) 10年ほど前に、多摩川衛生組合（所在地：稲城市）に参加する機会があったのに、なぜ、市議会に相談もせず、話を断ってしまったのか。参加が実現していれば、今日のごみ問題をめぐる混乱は回避できたはずである。当時の行政の意思決定過程を明らかにせよ</p> <p>(2) 稲葉市長は、二枚橋衛生組合の管理者として、解体工事にあたっては地下構造物をそのまま埋め立てるとの方針を発表した。な</p>

		<p>ぜそのような判断に至ったのか、理由と今後の方針について問う</p> <p>(3) 府中市は、多摩川衛生組合への持ち込みごみが増大するため、所在地の稲城市に、8年間で15億円の「迷惑料」を支払う。二枚橋取得を巡る小金井市の「3つの方針」に、そのような内容が含まれない理由を問う</p>
18:00 ～18:19	斎藤康夫	<p>1 ごみ処理施設建設に向けて</p> <p>(1) 二枚橋焼却場跡地における調布市・府中市との協議経過について</p> <p>(2) 処理方式の選定作業について</p> <p>(3) 本格稼働までの広域支援について</p>
18:20 ～18:39	中根三枝	<p>1 働く意欲をもつ高齢者のために</p> <p>(1) シルバー人材センターの施設の整備を</p> <p>(2) 委託業務はもっと出せるのではないかと</p> <p>(3) 安全対策の取組は</p>
18:40 ～18:59	小山美香	<p>1 在宅で自分らしく暮らすための施策を</p> <p>(1) 介護保険、在宅支援の総括と課題は何か</p> <p>(2) 市の役割とは</p> <p>(3) 包括支援センターを地域のネットワークの拠点に</p> <p>(4) 地域の中でのつながりをつくる</p>